



コンテナサービスクラスタ 利用講習会 (通称 shikama)

2025年3月17・18日 オンライン開催 (Zoom)

神戸情報科学キャンパス (情報科学研究科) に、2月25日に新たに導入されるコンテナサービスクラスタの講習会を実施します！

Kubernetes (k8s) によるコンテナ実行の概念的基礎の説明、実機ハンズオンチュートリアルを行います。積極的なご参加をお待ちしております。

次第

3月17日 (月)

13:00 – 13:10 ご挨拶

13:10 – 14:50 Kubernetes (k8s) によるコンテナサービスの概念的基礎

[北海道大学情報基盤センター 杉木 章義 准教授]

15:00 – 16:00 システム概要 [(株) NTTPC コミュニケーションズ]

3月18日 (火)

13:00 – 16:00 導入業者によるチュートリアル [(株) NTTPC コミュニケーションズ]

開発環境払い出しの方法

JupyterHub, Kubeflow Pipelines による機械学習ワークフローの実行方法

(サンプルコードによるパイプラインジョブの作成・実行・記録、プロジェクト管理)

【注】 チュートリアルは、学内ネットワークに接続したPCのブラウザを使用して参加します。

学内ネットワーク外 (Eduroam 含む) からは、トンネルの事前設定が必要となります。

なお、チュートリアルの参加は先着 30 名程度以内とさせていただきます。

申込 <https://forms.gle/2DTejTqi9afeMFdg6>

対象者 兵庫県立大学の教員・研究員・学生・研究生
本学と共同研究を実施している大学・企業の研究者
視聴のみの申込は 3月16日 (日) 17:00 まで申込可



↖ 申込はコチラ

データ計算科学連携センター コンテナサービスクラスタについて

サービス開始予定 2025年2月25日 (水)

機器構成 k8s master, k8s worker (CPU 1 node) + k8s worker (GPU Nvidia Ada L4x4)

利用対象者

講習会対象者と同じ。ただし、学部生や学外者は、社会価値創造機構構成教員の紹介が必要。

利用上の注意

当システムは実証実験機として位置付けております。管理は本学教員によるベストエフォートとなるため、故障の際、動作や消失データの回復を保証できない場合がありますので、ご了承ください。